

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年11月9日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	弘前市	代表者名	櫻田 宏
担当者部署	企画部	連絡先電話番号	0172-40-0631
担当者役職	総括主査	担当者氏名	廣田洋平
住所	036-8551 青森県弘前市上白銀町1-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	今後開催予定の幹部職員向け講演会と係長級職員向け研修会に関する打ち合わせを実施し、職位別の講演・研修内容に関するアドバイスをいただいた。打合せ当日は、アドバイザーが他の自治体で行っている職員向けの研修内容の紹介や当市の実情に即した形での講演等を行うために係長級職員との意見交換(勉強会)の開催など、DXやデジタル時代のタイムマネジメントの在り方等に関する助言をいただいた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年11月2日	10時30分	15時00分	45	225
3-2. 派遣場所	会場名	弘前市役所		最寄駅	弘前駅
	所在地	青森県弘前市大字上白銀町1-1		最寄駅からの交通手段	バス
	派遣形態	事前打合せ(実地)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市役所職員	12人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	市職員が先端技術に関する知識を習得するとともに、行政分野へのDXの導入検討等を行っていくための効果的なアプローチ方法。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	市職員がそれぞれの職位に応じたDXの知識を習得し、急速に発展しているデジタル技術を活用しながら業務の効率化を図るとともに、市民サービスの向上に向けた取組を市全体で積極的に検討していく体制を構築する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	今後開催する講演会や研修会の開催内容に関する助言(アドバイザーが他自治体で行っている研修内容(DXやタイムマネジメントに関する意識付け等)の紹介)をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	・講演会及び研修会の開催案のブラッシュアップ ・意見交換会(勉強会)に参加した職員のDXに関する知識の向上	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特に無し。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は事前打合せのため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

